

市立幼稚園の現状

■市立幼稚園の再編の考え方

急速な少子化の進行や女性の就業率の上昇などの社会経済情勢の変化により、保育需要が増大している一方で、市立幼稚園の児童数は、年々減少しています。

「就学前教育・保育に係る市立施設のあり方」では、集団教育の観点から、4歳児、5歳児ともに児童数が10人以下となることが見込まれた場合、同一中学校区のこども園との統合を視野に、今後のあり方を検討することとしております。

■市立幼稚園の再編の状況

【谷津幼稚園】

令和8年5月1日時点の園児数が4歳児、5歳児ともに10人以下となったことから、保護者や地域との協議を開始しました。方針が決まりましたら市のHPや広報にてお知らせします。

【津田沼幼稚園・屋敷幼稚園】

両園の園児募集については、令和9年度まで継続いたしますが、令和9年度に入園する4歳児は、令和10年度の5歳進級時に、希望する谷津幼稚園・こども園へ転園します。

★少人数での運営となっている各幼稚園では、集団の中で育まれる遊びや学びを補うための工夫を凝らしながら、少人数の良さを生かしたきめ細やかな教育を行っております。

★津田沼幼稚園は現在園児がいない状況ですが、引き続き令和9年度まで園児募集を行います。

施 設	方向性	同一中学校区内のこども園 ※
谷津幼稚園	検 討 中 (令和8年度中に決定する予定)	向山こども園(第一中学校区)
津田沼幼稚園	統 合 (令和9年度末)	藤崎こども園(第五中学校区)
屋敷幼稚園		杉の子こども園(第六中学校区)

※統合に伴う新たな就園先を同一中学校区内のこども園に限定するものではありません。就園についてご不明な点がございましたら、お気軽に各園やこども保育課にお問い合わせください。

☆市立幼稚園3園の園児数の推移(各年5月1日時点)

(単位:人)

施設名	学 齢	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
谷 津	4 歳児	42	23	30	21	11	4	3
	5 歳児	40	45	26	33	20	12	5
	計	82	68	56	54	31	16	8
津田沼	4 歳児	14	12	10	7	9	0	0
	5 歳児	20	15	14	12	9	9	0
	計	34	27	24	19	18	9	0
屋 敷	4 歳児	13	9	14	7	5	6	3
	5 歳児	21	16	9	16	7	5	7
	計	34	25	23	23	12	11	10
合 計	4 歳児	69	44	54	35	25	10	6
	5 歳児	81	76	49	61	36	26	12
	計	150	120	103	96	61	36	18

☆市立こども園(短時間児)の園児数及び定員(令和8年5月1日時点)

(単位:人)

施設名	3 歳児		4 歳児		5 歳児		計	
	児童数	定員	児童数	定員	児童数	定員	児童数	定員
東習志野	8	20	12	60	15	60	35	140
杉の子	17	20	18	55	20	55	55	130
袖ヶ浦	8	22	11	60	18	60	37	142
大久保	19	20	11	30	17	30	47	80
新習志野	9	20	6	20	16	20	31	60
向 山	20	20	21	30	20	30	61	80
藤 崎	7	20	7	30	8	30	22	80